会議録・令和6年12月11日第4回定例会（第3日目）

1. 招集の年月日 令和6年12月3日
2. 招集の場所 明和町議会議場
3. 開 会 12月11日 午前9時00分 議長宣告
4. 応 招 議 員 14名
 - 1番 江 京子
 - 2番 田 邊 ひとみ
 - 3番 北 岡 泰
 - 4番 中 井 啓 悟
 - 5番 瀬 田 萌
 - 6番 綿 民 和 子
 - 7番 奥 山 幸 洋
 - 8番 新 開 晶 子
 - 9番 松 本 忍
 - 10番 山 本 章
 - 11番 宇 田 雅 行
 - 12番 高 橋 浩 司
 - 13番 下 井 清 史
 - 14番 辻 井 成 人
5. 不 応 招 議 員
なし
6. 出 席 議 員
14名
7. 欠 席 議 員
なし
8. 本会議に職務のため出席した者の職氏名
議会事務局長 松 井 友 吾
議 会 書 記 山 本 歩 美 田 所 和 幸
9. 地方自治法第121条による説明のため会議に出席した者の職氏名
町 長 下 村 由美子 副 町 長 高 木 謙 治
教 育 長 下 村 良 次 総 務 課 長 朝 倉 正 浩
防 災 安 全 課 長 荒 木 隆 伯 税 務 課 長 西 尾 仁 志
ま ち づ くり 戦 略 課 中 井 清 央 斎 宮 跡 ・ 文 化 観 光 課 長 森 下 純

日程第13 議案第72号 令和6年度明和町下水道事業会計補正予算（第1号）

(午前 9時 00分)

◎開会の宣告

○議長（辻井 成人） おはようございます。

ただいまの出席議員数は14人であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和6年第4回明和町議会定例会第3日目の会議を開会します。

直ちに本日の会議を開きます。

日程につきましては、お手元の日程表により進めたいので、よろしくお願ひします。

◎会議録署名議員の指名について

○議長（辻井 成人） 日程第1 「会議録署名議員の指名」については、会議規則第126条の規定により、議長から指名します。

1 番 江 京子 議員

2 番 田 邊 ひとみ 議員

の両名を指名いたします。

◎同意第4号の上程～採決

○議長（辻井 成人） 日程第2 同意第4号 明和町固定資産評価審査委員会委員の選任同意についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 下村 由美子 登壇）

○町長（下村 由美子） おはようございます。

ただいま上程されました同意第4号 明和町固定資産評価審査委員会委員の選任同意につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、明和町固定資産評価審査委員会委員の北河健一氏の任期が、令和6年12月23日で満了となり、北河氏は、これまで固定資産評価審査委員会委員として大変ご活躍され、その功績も大きく適任者であることから、引き続き選任いたしたく、地方税法第423条第3項の規定により議会の同意をお願いするものでございます。よろしくお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 提案理由の説明が終わりましたので、これから同意第4号 明和町固定資産評価審査委員会委員の選任同意についてを採決します。

本案を原案のとおり同意することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し間違いはありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） なしと認めます。

これをもって採決を確定します。

賛成全員です。

したがって、同意第4号は同意することに決定しました。

以上で日程第2 同意第4号の採決を終わります。

◎議案第62号の上程～採決

○議長（辻井 成人） 日程第3 議案第62号 明和町ふるさと会館の指定管理者の指定についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 下村 由美子 登壇）

○町長（下村 由美子） ただいま上程されました議案第62号 明和町ふるさと会館の指定管理者の指定につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、ふるさと会館の管理運営につきまして、地方自治法第244条の2第3項の規定により、令和7年4月1日から引き続きリブネット・イセット共同事業体を指定管理者に指定し、運営管理を委託するため、地方自治法第244条の2第6項の規定に基づき、議会の議決をお願いするものでございます。

詳細につきましては担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求めます。

教育課長。

○教育課長（青木 大輔） 議案第62号 明和町ふるさと会館の指定管理者の指定について詳細説明を申し上げます。

指定管理の団体の名称はリブネット・イセット共同事業体で、現在の指定管理者と同じです。

指定の期間は令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間です。

それでは、議会資料の15-3-1、サムネイルは16をご覧ください。

選定に係る経過です。選定の方法は、明和町公の施設における指定管理者の指定手続き等に関する条例第4条の規定により公募を行いました。募集要項の配布、説明会の参加は3社ございましたが、期間内に申込みがありましたのは

1 団体でした。そして、11月19日に選定委員会を開催しました。申請者が1 団体であったことから、選定委員会委員の採点合計の平均点が140点満点中80点以上であれば指定管理者候補者として選定することを諮り、委員全員の承諾を得ました。その後、プレゼンテーションを受け採点を行った結果、合計は541点、平均点が108.2点でありましたので、リブネット・イセット共同事業体を候補者として選定し本議会に提案をさせていただいたものです。よろしくお願いいたします。

○議長（辻井 成人） 詳細の説明が終わりました。

質疑をされる方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 質疑をされる方がないので、これで議案第62号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

これから採決を行います。

明和町ふるさと会館の指定管理者の指定についてを採決します。

議案第62号について原案のとおり可決することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れも押し間違いもありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） なしと認めます。

これをもって採決を確定します。

賛成全員です。

したがって、議案第62号は原案のとおり可決されました。

◎議案第63号の上程～採決

○議長（辻井 成人） 日程第4 議案第63号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 下村 由美子 登壇）

○町長（下村 由美子） ただいま上程されました議案第63号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴い、関係条例の所要の改正を行うため、本条例を制定するものでございます。

詳細につきましては担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（朝倉 正浩） それでは、議案第63号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定につきまして詳細説明を申し上げます。

議案書の5ページからをご覧くださいと思います。

本件は、令和4年6月17日に公布され、令和7年6月1日から施行予定の刑法等の一部を改正する法律により、町の関係条例を一括して改正しようとするものでございます。

法改正の主な内容は、懲役及び禁固刑が廃止され、新たに拘禁刑が創設されますが、本条例により改正する内容は主に字句の改正となります。

議会資料の1-2-1から1-2-8までのとおり既存の条例に規定された懲役及び禁固を拘禁刑に改める新旧対照表を上げておりますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。

また、本条例の字句改正に伴う適用漏れがないよう附則に経過措置を設けております。

以上でございます。よろしくお願いたします。

○議長（辻井 成人） 詳細の説明が終わりました。

質疑をされる方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 質疑される方がないので、これで議案第63号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第63号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定を採決します。

議案第63号について原案のとおり可決することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れ、押し間違いはありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） なしと認めます。

これをもって採決を確定します。

賛成全員です。

したがって、議案第63号は原案のとおり可決されました。

◎議案第64号の上程～採決

○議長（辻井 成人） 日程第5 議案第64号 明和町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 下村 由美子 登壇）

○町長（下村 由美子） ただいま上程されました議案第64号 明和町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、長期継続契約の締結に当たり、経常的かつ継続的に当該役務の提供を受ける必要がある契約に関し、必要な事項を規定するため、本条例を制定するものでございます。

詳細につきましては担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求めます。

総務課長。

○総務課長（朝倉 正浩） それでは、議案第64号 明和町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定につきまして詳細説明を申し上げます。

議案書の8ページからをご覧くださいと思います。

本件は、長期継続契約として定型的なものや簡易なもので継続的にサービスを受け続ける必要がある契約行為において、地方自治法第234条の3の規定に定められたもののほか、地方自治法に施行令第167条の17の規定に基づいて条例で定めた契約については複数年度にわたる長期継続契約が締結できるもので、双方の事務負担の軽減を図るものでございます。

9ページが条例案となっております。別途規則で定めるものとして、庁舎施設の点検や車両の運行、公金の徴収及び収納、例規集の整備、調製などを上げており、契約期間としては5年以内に限り契約できるものとしております。

本条例案の説明は以上でございます。

○議長（辻井 成人） 詳細の説明が終わりました。

質疑をされる方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 質疑される方がないので、これで議案第64号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第64号 明和町長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の制定を採決します。

議案第64号について原案のとおり可決することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れ、押し間違いはありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） なしと認めます。

これをもって採決を確定します。

賛成全員です。

したがって、議案第64号は原案のとおり可決されました。

◎議案第65号の上程～採決

○議長（辻井 成人） 日程第6 議案第65号 明和町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

副町長。

（副町長 高木 謙治 登壇）

○副町長（高木 謙治） ただいま上程されました議案第65号 明和町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、児童福祉施設の設備及び運営に関する基準及び家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する内閣府令が公布され、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたことから、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては、担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求めます。

こども課長。

○こども課長（家城 和司） 議案第65号 明和町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例につきまして詳細説明を

申し上げます。

定例会資料につきましては11-3-1、サムネイルの12をご覧ください。

1の改正理由といたしましては、明和町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたことから所用の改正を行うものでございます。

2の概要でございますが、保育士等の配置基準につきまして、改正前は3歳児で児童20人に対し保育士1人、4歳児・5歳児が児童30人に対し保育士1人でした。改正後は右矢印のとおり3歳児で児童15人に対し保育士1人、4歳児・5歳児が児童25人に対し保育士1人に改正されました。

3の施行期日は公布の日からになりますが、保育の提供に支障を及ぼすおそれがあるときは、当分の間は改正前の基準による運営を妨げない経過措置が設けられております。

資料11-3-2と3は新旧対照表となりますので後ほどご確認をよろしくお願いたします。

以上、ご審議の上ご承認賜りますようよろしくお願いいたします。

○議長（辻井 成人） 詳細の説明が終わりました。

質疑をされる方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 質疑される方がないので、これで議案第65号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第65号 明和町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例を採決します。

議案第65号について、原案のとおり可決することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れ、押し間違いはありませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

○議長(辻井 成人) なしと認めます。

これをもって採決を確定します。

賛成全員です。

したがって、議案第65号は原案のとおり可決されました。

◎議案第66号の上程～採決

○議長(辻井 成人) 日程第7 議案第66号 明和町手話言語条例の制定を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

(町長 下村 由美子 登壇)

○町長(下村 由美子) ただいま上程されました議案第66号 明和町手話言語条例の制定につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、手話の理解及び普及並びに地域において手話を使用しやすい環境の構築に関し、基本理念を定め、町の責務及び町民の役割を明らかにし、全ての人々が共生することができる地域社会を実現するため、本条例を制定するものでございます。

詳細につきましては担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長(辻井 成人) 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求め

ます。

福祉総合支援課長。

○福祉総合支援課長（稲浦 満） それでは、議案第66号 明和町手話言語条例の制定につきまして詳細説明を申し上げます。

議案書の13ページ、サムネイルは13からご覧ください。

こちらは条例となっております。第1条で目的、第2条で基本理念、第3条で町の責務、第4条で町民の役割、第5条で施策の推進を定めております。

続いて、議会資料12-4-1、サムネイルは15をご覧ください。

この条例の概要を記載してございます。この条例は、手話が言語であるとの認識に基づき、手話の理解や普及、また手話を使用しやすい環境の構築に関して基本理念を定め、町の責務や町民の役割を明らかにするとともに、計画的に施策を推進し、全ての人々が共生することができる地域社会を実現することを目的とするものでございます。

基本理念におきましては、手話の理解及び普及は、手話を必要とする人が手話により意思疎通を図る権利を有し、その権利を最大限尊重することを基本として行わなければならないとし、そのほか、町の責任、町民の役割、施策の推進等に関して明記してございます。

この条例の附則としまして、公布の日から施行することとしております。

以上、ご審議の上ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 詳細の説明が終わりました。

質疑をされる方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 質疑される方がないので、これで議案第66号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 討論される方がないので、これで討論を終わります。

これから採決を行います。

議案第66号 明和町手話言語条例の制定を採決します。

議案第66号について原案のとおり可決することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れ、押し間違いはありませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） なしと認めます。

これをもって採決を確定します。

賛成全員です。

したがって、議案第66号は原案のとおり可決されました。

◎議案第67号の上程～採決

○議長（辻井 成人） 日程第8 議案第67号 明和町漁港管理条例の一部を改正する条例を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

副町長。

（副町長 高木 謙治 登壇）

○副町長（高木 謙治） ただいま上程されました議案第67号 明和町漁港管理条例の一部を改正する条例につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

本件は、漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の改正を行うものでございます。

詳細につきましては担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、

お認めいただきますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求めます。

産業振興課長。

○産業振興課長（坂口 昇） 議案第67号 明和町漁港管理条例の一部を改正する条例につきまして詳細説明を申し上げます。

定例会資料7-2-1、サムネイル15をご覧ください。

改正理由と主な改正内容を記載しております。なお、定例会資料7-2-2、サムネイル11が新旧対照表となっております。

主な改正内容としましては、漁港漁場整備法及び水産業協同組合法の一部を改正する法律が令和6年4月1日から施行され、これに伴い、漁港漁場整備法及の名称が漁港及び漁場の整備等に関する法律に変更されたことに伴う条文の修正でございます。

このほか、漁港施設等活用事業に係る占用料の徴収に係る規定の条文の修正を行います。そして、平成31年4月1日付けで施行されました水産庁長官通知の改正に基づきまして、甲種漁港施設の占用の期間を最長10年と改めます。

なお、この条例は公布の日から施行いたします。

以上、ご審議の上ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（辻井 成人） 詳細の説明が終わりました。

質疑をされる方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 質疑される方がないので、これで議案第67号の質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論される方はございませんか。

（「なし」と呼ぶ声あり）

○議長（辻井 成人） 討論される方がないので、これで討論を終わり

ます。

これから採決を行います。

議案第67号 明和町漁港管理条例の一部を改正する条例を採決します。

議案第67号について、原案のとおり可決することに賛成の方は賛成のボタンを、反対の方は反対のボタンを押してください。

押し忘れ、押し間違いはありませんか。

(「なし」と呼ぶ声あり)

○議長(辻井 成人) なしと認めます。

賛成全員です。

したがって、議案第67号は原案のとおり可決されました。

◎議案第68号から議案第72号の一括上程

○議長(辻井 成人) お諮りします。

日程第9 議案第68号から日程第13 議案第72号を一括上程し、議題としたいと思います。

これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ声あり)

○議長(辻井 成人) ご異議なしと認めます。

したがって、

日程第9 議案第68号 令和6年度明和町一般会計補正予算(第5号)

日程第10 議案第69号 令和6年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算
(第4号)

日程第11 議案第70号 令和6年度明和町介護保険特別会計補正予算
(第2号)

日程第12 議案第71号 令和6年度明和町水道事業会計補正予算（第2号）

日程第13 議案第72号 令和6年度明和町下水道事業会計補正予算

（第1号）

を一括上程し、議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

（町長 下村 由美子 登壇）

○町長（下村 由美子） ただいま一括上程されました議案第68号から議案第72号につきまして、その提案理由の説明を申し上げます。

まず、議案第68号 令和6年度明和町一般会計補正予算（第5号）は、歳入歳出予算に7億5,720万円の追加と繰越明許費の設定をお願いするものでございます。

歳出の追加の主なものは、総務費のふるさと寄附事業、民生費の障害者福祉費及び諸支出金のふるさと寄附基金積立金でございます。また、各科目において、本年度の人事異動等による人件費の増減を計上しております。

歳入の主なものは、地方交付税と寄附金の追加でございます。

繰越明許費は、農林水産業費の1事業と土木費の1事業でございます。

続きまして、議案第69号 令和6年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算（第4号）は、歳入歳出予算から1,126万6,000円を減額するものでございます。

歳出は、本年度の人事異動等による人件費の増減でございます。

歳入は、繰入金の減額でございます。

続きまして、議案第70号 令和6年度明和町介護保険特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算に72万8,000円の追加をお願いするものでございます。

歳出は、本年度の人事異動等による人件費の増減でございます。

歳入は、保険料や国県支出金の追加などでございます。

続きまして、議案第71号 令和6年度明和町水道事業会計補正予算（第2

号)は、水道事業費用を811万9,000円増額、資本的支出を50万3,000円増額するものでございます。

給与費関連の増額と、通信運搬費、企業債償還金の増額、企業利息の減額をお願いしております。

続きまして、議案第72号 令和6年度明和町下水道事業会計補正予算(第1号)は、下水道事業費用を199万7,000円増額するものでございます。

給与費関連の増額と流域下水道管理運営負担金の増額をお願いしております。

詳細につきましてはそれぞれ担当課長が説明いたしますので、よろしくご審議の上、お認めいただきますようお願い申し上げます。

◎議案第68号の詳細説明

○議長(辻井 成人) 提案理由の説明が終わりましたので、詳細の説明を求めます。

まず、議案第68号につきまして一般会計補正予算(第5号)予算に関する説明書の歳出からお願いします。

総務課長。

○総務課長(朝倉 正浩) それでは、詳細説明をさせていただきますが、各科目の説明をさせていただく前に、全般にわたります人件費の関係につきまして私から一括して説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

予算に関する説明書の35ページ、サムネイルも同様でございますがご覧いただきたいと思います。

こちらに給与費明細書を提出させていただいております。これに基づきまして、ご説明をいたします。

まず、補正をお願いいたします主な理由につきましては、給料及び職員手当

では、退職や休職による給料等の減額、実績に伴う時間外手当の増額、早期退職に伴う特別負担金の増額と今年度の人事異動に伴います支出科目の組替えが主な要因でございます。

それでは、35ページの上の表でございますが、特別職からご説明をいたします。まず、「長等」、町長、副町長、教育長になりますが、比較の欄で給料が258万円の減額、期末手当が222万5,000円の減額、その他手当として退職手当組合負担金が83万円の減額となっております。これは、副町長の就任が7月となったことと、町長の給料を7月より10%減額したものでございます。共済費の60万3,000円の減額は給料及び期末手当の減額によるものでございます。

次の36ページをご覧ください。

アの会計年度任用職員以外の職員でございますが、これが正規職員の分でございます。給与費のうち、給料で1,849万6,000円の減額でございます。予定外の退職や病気休職、育児休業による減額によるものでございます。職員手当で2,741万8,000円の増額でございます。増減の主な理由をその下の職員手当の内訳の表でご説明いたしますと、期末手当が340万4,000円の減、勤勉手当が550万8,000円の減、これは主に退職者や休職者の減額によるものでございます。時間外手当は実績を踏まえまして2,600万円の増、児童手当は制度改正等による支給対象児童の増により29万円の増、退職手当組合負担金は1,330万7,000円の増、これは三重県市町総合事務組合への負担金のうち、主に早期退職に係る特別負担金分によるものでございます。その他の手当の減額につきましては、新規採用職員の実績による減額や退職者及び休職者の減額によるものでございます。それから、上段に戻りまして共済費は162万7,000円の減額で、負担率の増と退職者や育児休業者分の減などの相殺によるものでございます。

続きまして、イの会計年度任用職員ですが、給与費のうち報酬でございますが269万9,000円の減でございます。人員の増減や勤務実績による減額でございます。職員手当は、123万6,000円の減額で、報酬と同様に下の内訳で見ますと、人員の増減や勤務実績により期末手当が88万円の減額、勤勉手当が41万6,000

円の減額、保育士等処遇改善手当が6万円の増額となりました。また、この給与費明細書の項目にはありませんが、会計年度任用職員の通勤に係る費用弁償についても人員の入替えに伴い増額しております。

次の37ページをご覧ください。

給料及び職員手当の増減額の明細です。なお、各特別会計、公営企業会計にも給与費明細書を添付してあります。それぞれ予算額に増減がございますが、その理由は人事異動に伴う増減が主な理由となっておりますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。

以上でございますが、この後、詳細説明におきまして、各科目及び各特別会計で人件費、支出科目で申し上げますと、2節の給料、3節の職員手当等、4節の共済費、8節の旅費の会計年度任用職員費用弁償等についてそれぞれ補正を計上しておりますが、ただいまの説明をもちまして人件費については各課長からの説明は省略させていただきたいと思っておりますので、ご了承いただきたいと思っております。

続きまして、11ページ、サムネイル11に戻っていただきたいと思っております。

まず11ページ、12ページからですが、こちらの最初の議会費からは先ほどの給与費関係ですので省略をいたします。一番下の欄からですが、2款・総務費、1項・総務管理費、1目・一般管理費で109万円の追加補正をお願いしております。それから次のページにわたりますけれども、内訳として1節・報酬で会計年度任用職員の増による報酬69万円の追加をお願いしております。次の7節・報償費でメンタルヘルス対策として、臨床心理士による相談回数を増やすため謝金20万円を追加しております。8節・旅費で群馬県明和町に派遣している職員の帰任、戻ってくることに係る旅費20万円を追加しております。続いて2目・広報費、10節・需用費で印刷製本費として「広報めいわ」の有料広告の増などによる発行実績等により42万円の追加補正をお願いしております。

○議長（辻井 成人） まちづくり戦略課長。

○まちづくり戦略課長（中井 清央） 同じページで、10目・企画費のうち右の

ページ、ふるさと寄附事業で、3億3,767万円を追加しております。内訳としましては、7節・報償費は1億5,000万円であらゆるふるさと寄附に関する返礼品代、11節・役務費は1億5,500円であらゆるふるさと寄附の返礼品郵送料等で8,000万円、サイト等手数料で7,500万円、12節・委託料は3,267万円であらゆるふるさと寄附に関する業務委託料でございます。これは当初の予算で計上しておりました寄附金5億円を上回る見込みとなったことから、追加で5億円分を寄附に関する経費を計上したものでございます。

○議長（辻井 成人） 税務課長。

○税務課長（西尾 仁志） 同じページの最下段の、2項・徴税費、2目・収税対策費で300万円の追加をお願いしております。14ページの22節・償還金、利子及び割引料の過誤納等返還金として300万円を計上しております。これは個人町民税の過年度申告による過年度の税額が減額されたものに対する還付及び法人町民税の中間申告からの差額に対する還付によるもので、今後の支払い見込みにより予想される不足分を計上しております。

○議長（辻井 成人） 福祉総合支援課長。

○福祉総合支援課長（稲浦 満） ページは17ページ・18ページ、サムネイルは17・18をご覧ください。

3款・民生費、1項・社会福祉費、1目・社会福祉総務費にて相談支援総務費の22節・償還金利子及び割引料に7万5,000円を計上しております。過年度国県支出金返還金で令和5年度の生活困窮者就労準備支援事業等補助金の額の確定を受けて返還するものです。

続いて、5目・障害者福祉費にて、障害者福祉費の11節・役務費で20万円を計上しております。これは国保連合会における審査支払い手数料事務において、障害サービス費の請求件数の増加により不足が見込まれることから、増額をお願いするものです。

次に、次に12節・委託料で30万3,000円を計上しております。これは障害者福祉システム改修委託料として、認定手続きの簡素化に伴うシステム改修等が

必要となり補正をお願いするものです。

次に、18節・負担金、補助及び交付金で7万5,000円を計上しております。これは障害児相談支援事業所が、国の補助事業により性被害防止対策を実施する際の負担割合、国2分の1、町4分の1でございまして、1事業所より申請がありましたことから補正をお願いするものです。

次に、19節・扶助費で1億4,000万円を計上しております。これは介護給付費について、令和6年度の報酬単価の改正があったこと及びサービス利用者の増加により不足が見込まれるため増額をお願いするものです。

次に、22節・償還金、利子及び割引料で134万4,000円を計上しています。これは過年度国庫支出金返還金で、令和5年度の障害者医療費国庫負担金の精算に伴う返還となります。

障がい者生活支援センター費の6,000円は、22節・償還金利子及び割引料、過年度国庫支出金返還金で、令和5年度の地域生活支援促進事業における国及び県補助金の精算に伴う返還となります。

続いて、6目・高齢者福祉費にて16万7,000円の減額となります。27節・繰出金で介護保険特別会計への繰出金の減額でございます。

続いて、7目・保健福祉センター費にて60万円の増額となります。これは10節・需用費にて電気代の高騰により増額をお願いするものです。

○議長（辻井 成人） こども課長。

○こども課長（家城 和司） 続きまして、20ページの下段のほうをよろしくお願いたします。

2項・児童福祉費、1目・児童福祉総務費の22節・償還金、利子及び割引料で49万9,000円を計上させていただいております。これにつきましては令和5年度の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金給付事業の補助金の精算に伴う返還分でございます。

次に、次ページ、21・22ページをご覧いただきたいと思っております。児童手当で22節・償還金、利子及び割引料で、1万4,000円を計上しております。これに

つきましては令和5年度の児童手当交付金の交付額の精算に伴う返還分でございます。

次に、子ども・子育て支援保健事業の22節・償還金、利子及び割引料で、3万2,000円を計上しております。こちらにつきましては令和5年度の児童虐待防止対策等総合支援事業の補助金の精算に伴う返還分でございます。

次に、下段のほうになりますが、3目・児童保育費のこども園運営費で22節・償還金、利子及び割引料で1,236万5,000円を計上しております。こちらにつきましては令和5年度の施設型給付費・地域型保育給付費県費負担金と子どものための教育・保育給付交付金の精算に伴う返還分となります。

○議長（辻井 成人） 教育課長。

○教育課長（青木 大輔） 4目・児童施設管理費で25万円の追加補正をお願いしております。これは10節・需用費の光熱水費25万円で、明星の放課後児童クラブ分の電気代高騰による追加補正でございます。

○議長（辻井 成人） こども課長。

○こども課長（家城 和司） 続きまして、23・24ページをお願いします。

24ページの中ほどでございますが、5目・保育給食費のこども園給食運営費7節・報償費で105万円の増額をお願いしております。これは調理員が休むときに代わりに調理に入ってください代行の日数が増加したことにより、当初の代行日数を上回る見込みとなったことから補正をお願いするものでございます。

次に、6目・子ども支援対策費の子ども・子育て支援地域事業で66万4,000円の増額をお願いしております。7節・報償費で34万円の増額をお願いしております。これは子育て支援員が休むときに代わりに支援に入ってください代行の日数が増加したことにより、当初の代行日数を上回る見込みとなったことから補正をお願いするものでございます。

次に、22節・償還金、利子及び割引料で32万4,000円を計上しております。こちらにつきましては令和5年度の子ども・子育て支援交付金と地域子ども・子育て支援事業費補助金の精算に伴う返還分でございます。

○議長（辻井 成人） 生活環境課長。

○生活環境課長（丹合 信隆） 25ページ・26ページのほうをご覧いただきたい
と思います。

4款・衛生費、1項・保健衛生費、2目・環境衛生費、右のページご覧いた
だいて、減量化対策費の18節・負担金、補助及び交付金にリサイクルステーシ
ョン移設工事補助7万7,000円を計上しております。こちらは、既設のリサイ
クルステーションを自治会が移設するに当たり、明和町リサイクルステーショ
ン設置要綱第6条の規定に基づきまして、移設工事に係る費用の一部を補助す
るものでございます。

○議長（辻井 成人） こども課長。

○こども課長（家城 和司） 次に、6目・母子衛生費の出産・子育て応援交付
金事業で、22節・償還金、利子及び割引料で332万2,000円を計上しております。
こちらにつきまして令和5年度の出産・子育て応援交付金の精算に伴う返還分
となります。

○議長（辻井 成人） 生活環境課長。

○生活環境課長（丹合 信隆） 少しページ飛びます。29ページ・30ページのほ
うをご覧いただきたいと思います。

8款・土木費、5項・住宅費、1目・住宅管理費、右のページご覧いただき
まして、住宅管理費の21節・補償、補填及び賠償金に移転補償費15万円を計上
しております。南野小集落改良住宅の用途廃止に伴い、上御糸団地へ移転する
現入居者2世帯の引っ越しに係る費用を補償するものでございます。

次に、住宅耐震化促進事業の18節・負担金、補助及び交付金に、ブロック塀
等除去改修事業補助30万円を計上しております。ブロック塀等除去改修事業費
補助金に関して、現時点での申請及び相談の状況から予算額が不足することが
見込まれるため予算の増額をお願いするものでございます。

次に、空家対策推進事業の11節・役務費に管理不全土地制度予納金120万円
を計上しております。町内住宅地の管理不全状態を解消すべく裁判所に管理不

全土地管理制度の申立てを行う際の予納金でございます。

○議長（辻井 成人） 教育課長。

○教育課長（青木 大輔） 続いて、私からは29ページから34ページまで説明いたします。

10款・教育費、1項・教育総務費、2目・学校運営費で540万5,000円の追加補正をお願いしております。10節・需用費、修繕料200万円は小中学校の施設等の修繕料でございます。施設や設備の故障等に対応するため当初予算で計上し対応しておりましたが、不足が生じるため追加をお願いしております。年度末までの必要分として200万円を計上しております。

14節・工事請負費145万円と17節・備品購入費195万5,000円は明星小学校の校内教育支援センター開設に係るものと、旧修正小学校で令和7年4月開設予定の松阪地区教育支援センターさくら教室に係るものです。まず、明星小学校の校内教育支援センターとは、教室に入りづらいと感じている児童や生徒の居場所をつくるもので、空き教室を使用するため室内間仕切り壁設置工事と、センターで使用する備品の購入費を計上しております。なお、後ほど歳入で説明します国庫補助の対象となっており、補助率は3分の1です。松阪地区教育支援センターさくら教室に係るものは、電話及びWi-Fi環境を整備するための工事費とセンターで使用する備品の購入費でございます。

2項・小学校費、1目・小学校費で505万円の追加補正をお願いしております。これは、10節・需用費の光熱水費で小学校5校分の電気代高騰による430万円の増額および19節・扶助費で、小学生対象の就学援助費が対象者数の増加により75万円の増額となっております。

3項・中学校費、1目・中学校費のうち中学校施設管理費の10節・需用費に300万円を計上しております。明和中学校分の電気代高騰による増額でございます。その下、中学校教育振興費の19節・扶助費の300万円は、中学生対象の就学援助費が対象者数の増加により増額となったものでございます。

4項・社会教育費3目・公民館費で60万円の追加補正をお願いしております。

これは10節・需用費の光熱水費で、中央公民館分の電気代高騰による追加補正でございます。

○議長（辻井 成人） 斎宮跡・文化観光課長。

○斎宮跡・文化観光課長（森下 純） 続きまして、4目・文化財保存活用費は、1,112万6,000円の減額でございます。こちらは右のページ、27節・繰出金で、斎宮跡保存事業特別会計への繰出金の減額でございます。

○議長（辻井 成人） まちづくり戦略課長。

○まちづくり戦略課長（中井 清央） 12款・諸支出金、1項・基金費、1目・ふるさと寄附基金費は2億5,000万円の追加でございます。歳入にふるさと寄附金を5億円追加しており、その2分の1を基金積立金として計上しているものでございます。

○議長（辻井 成人） 歳出の説明が終わりましたので、続きまして7ページ、歳入をお願いします。

よろしいですか、7ページ。

まちづくり戦略課長。

○まちづくり戦略課長（中井 清央） 7ページ、8ページをお願いいたします。

11款1項1目1節・地方交付税は3億4,418万円を追加しております。本年度普通交付税の交付実績26億4,418万円と当初予算額との差額を計上しているものでございます。

○議長（辻井 成人） 福祉総合支援課長。

○福祉総合支援課長（稲浦 満） 15款・国庫支出金、1項・国庫負担金、1目・民生費国庫負担金、3節・障害者自立支援給付費負担金に7,326万4,000円を計上しております。これは、障害者自立支援給付費負担金4,750万円及び障害児施設給付費等負担金2,250万円で、歳出で説明しました障害福祉サービス費等の増額補正に対する国庫負担金です。補助率は2分の1でございます。また、過年度負担金の追加交付として、過年度障害者自立支援給付費負担金267万3,000円及び過年度障害児施設給付費等負担金59万1,000円を計上しておりま

す。

続いて、2項・国庫補助金、2目・民生費国庫補助金、1節・民生費補助金に20万1,000円を計上しております。内訳としましては、歳出で説明しました障害者福祉システム改修に伴う国庫補助金15万1,000円と、性被害防止対策に係る設備等支援事業補助金の国庫補助金5万円です。補助率はそれぞれ2分の1でございます。

○議長（辻井 成人） こども課長。

○こども課長（家城 和司） 続きまして、3目・衛生費国庫補助金、1節・衛生費補助金、出産・子育て応援交付金で30万円の減額をお願いしております。これは、会計年度任用職員の勤務実績見込みによる減額になります。

○議長（辻井 成人） 教育課長。

○教育課長（青木 大輔） 5目・教育費国庫補助金、2節・義務教育費補助金で54万2,000円を計上しています。教育支援体制整備事業費補助金でございます。これは歳出で説明しました明星小学校校内教育支援センターの環境整備に係る工事請負費と備品購入費に対する補助で、補助率は3分の1です。

○議長（辻井 成人） まちづくり戦略課長。

○まちづくり戦略課長（中井 清央） 16款・県支出金、1項・県負担金、1目・総務費県負担金、1節・総務費負担金に135万8,000円を追加しております。これは県からの事務処理特例交付金の交付実績に基づき計上しております。

○議長（辻井 成人） 福祉総合支援課長。

○福祉総合支援課長（稲浦 満） 続いて、2目・民生費県負担金、3節・障害者自立支援給付費負担金に3,596万円を計上しております。これは障害者自立支援給付費負担金2,375万円及び障害児施設給付費等負担金1,125万円で、歳出で説明しました障害福祉サービス費等の増額補正に対する県負担金で、補助率は4分の1でございます。また、過年度負担金の追加交付として、過年度障害者自立支援給付費負担金66万5,000円及び過年度障害児施設給付費等負担金29万5,000円を計上しております。

○議長（辻井 成人） こども課長。

○こども課長（家城 和司） 続きまして、2項・県補助金、3目・衛生費県補助金、1節・衛生費補助金、出産・子育て応援交付金で15万円の減額をお願いしております。これは会計年度任用職員の勤務実績見込みによる減額となります。

○議長（辻井 成人） まちづくり戦略課長。

○まちづくり戦略課長（中井 清央） 9ページ、10ページをご覧ください。

18款1項・寄附金、1目1節・総務費寄附金に5億円を追加しております。これは、ふるさと寄附金で、想定額を10億円と見込み、計上しているものでございます。

続いて、その下の19款・繰入金、2項・基金繰入金、6目1節・財政調整基金繰入金は1億9,785万5,000円の減額でございます。これは他の歳入の増額に伴い財政調整基金から繰入金を減額するものでございます。

歳入は以上でございます。

○議長（辻井 成人） 歳入の説明が終わりましたので、続いて、議案書の21ページ、第2表繰越明許費をお願いします。

産業振興課長。

○産業振興課長（坂口 昇） 6款・農林水産業費、1項・農業費、緊急自然災害防止対策事業に3,830万円の繰越明許をお願いいたします。こちらは緊急自然災害防止対策事業の明星幹線排水路及び斎宮幹線排水路の浚渫工事費でございます。浚渫後の底張りコンクリートの施工時期につきまして、漁協そして地元漁業者との調整を行いました結果、コンクリート工事に関しましては4月以降の施工となる見込みとなりますことから、工事費の明許繰越をお願いいたします。

○議長（辻井 成人） 建設課長。

○建設課長（西尾 直伸） 続きまして、8款・土木費、2項・道路橋梁費、事業名道路防災事業、金額3,800万円の繰越しをお願いしております。現在発注

中の町道明星圃場13号線外3路線舗装修繕工事におきまして、工事に必要な機械の確保が3月中旬となり年度完了が見込めない為、繰越しをお願いするものでございます。昨年度も機械確保ができず繰越しをさせていただきました。今年度は発注を2か月早くする対策を取りましたが繰越しになりましたので、今後この機械を使つての舗装修繕工事につきましては明許を基本に計画をしたいと思っております。

また、緊急自然災害防止対策事業に追加申請で認められた明和中央線排水路修繕工事と申請中の明星27号線外1路線、明星駅前の工事につきましては、特に明星27号線外1路線の工事につきましては施工時期平準化のため2月に発注する予定でございます。標準工期が約5か月必要なため明許をお願いするものでございます。それぞれ前払い等があれば精算にて対応いたしたいと考えております。

○議長（辻井 成人） 以上で議案第68号の詳細の説明を終わります。

◎議案第69号の詳細説明

○議長（辻井 成人） 続きまして、議案第69号の説明を歳入歳出を併せてお願いいたします。

齋宮跡・文化観光課長。

○齋宮跡・文化観光課長（森下 純） それでは、歳出から説明をさせていただきます。

9ページ、10ページをご覧ください。

1款・総務費、1項・総務管理費、1目・一般管理費で1,112万6,000円の減額補正をお願いしております。こちらは、右側2節・給料、3節・職員手当等、4節・共済費とも今年度の人事異動に伴う人件費の増減でございます。

続きまして、歳入ですけれども、ページを戻っていただきまして、7ページ、8ページをご覧ください。

3款・繰入金、1項・他会計繰入金、1目1節・一般会計繰入金で歳出と同額の1,112万6,000円を減額するものでございます。

以上でございます。

◎議案第70号の詳細説明

○議長（辻井 成人） 続きまして、議案第70号の説明を歳入歳出を併せてお願いいたします。

福祉総合支援課長。

○福祉総合支援課長（稲浦 満） 歳出から説明させていただきます。

介護保険特別会計予算説明書の9ページ・10ページをご覧ください。

1款・総務費、3項・介護認定審査費、2目・認定調査費から3款・地域支援事業費、3項・包括的支援事業・任意事業費、6目・認知症総合支援事業費までの歳出全てが職員の人件費に係るものですので割愛させていただきます。

7ページ・8ページに行ってくださいまして、歳入の説明をいたします。

1款・保険料、1項・介護保険料、1目・第1号被保険者保険料、1節・現年度分特別徴収保険料に25万6,000円を計上しております。現年度分の保険料でございます。

次に、2款・国庫支出金、2項・国庫補助金、3目・地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業以外）、1節・現年度分に42万6,000円を計上しております。こちらは地域支援事業費に係る国の負担分で割合は38.5%でございます。

次に、4款・県支出金、2項・県補助金、2目・地域支援事業交付金（介護

予防・日常生活支援総合事業以外)、1節・現年度分に21万3,000円を計上しております。こちらは地域支援事業費に係る県の負担分で、割合は19.25%でございます。

次に、6款・繰入金、1項・一般会計繰入金、3目・地域支援事業繰入金(介護予防・日常生活支援総合事業以外)、1節・現年度分に21万3,000円を計上しております。こちらは地域支援事業費に係る町の負担分で、割合は19.25%でございます。4目1節・事務費繰入金は38万円の減額です。こちらは介護保険特別会計歳出の総務費の減額に伴う一般会計からの繰入金の減額です。

◎議案第71号の詳細説明

○議長(辻井 成人) 続きまして、議案第71号の説明を収入支出を併せてお願いいたします。

上下水道課長。

○上下水道課長(肥留間 誠) それでは、水道事業会計補正予算書第2号、予算に関する説明書の2ページをご覧ください。

収益的支出の1款・水道事業費用、1項・営業費用で899万7,000円の追加を計上しています。主に職員の人件費に係る補正です。このうち、2目・配水及び給水費、14節・通信運搬費の1万2,000円につきましては、水源地監視システムにおける通信料の引上げに伴う追加補正でございます。

次に、2項・営業外費用、1目・支払利息、31節・企業債利息で87万8,000円の減額を計上しています。令和6年度におけます企業債の借入れ方法を変更したことによります当年度支払利息の減額補正でとなります。

続いて、3ページをご覧ください。

資本的支出の1款・資本的支出、1項・建設改良費、1目・建設改良費で、14万7,000円の追加を計上しています。職員の人件費に係る補正でございます。

次に、2項1目27節・企業債償還金で35万6,000円の追加を計上しています。令和6年度における企業債の借入れ方法を変更したことによる当年度償還元金の増額補正となります。

続いて収入を説明します。4ページをご覧ください。

収益的支出に係る収入につきましては、補正予定キャッシュ・フローの1番、業務活動によるキャッシュ・フローにおけます当年度純利益見込額等を変更することで対応いたします。また、資本的支出に係る収入につきましては、議案書の第3条に規定しております減債積立金及び過年度分損益勘定留保資金の補填額を変更することで対応いたします。

◎議案第72号の詳細説明

○議長（辻井 成人） 続きまして、議案第72号の説明を収入支出を併せてお願いいたします。

上下水道課長。

○上下水道課長（肥留間 誠） それでは、続きまして、下水道事業会計補正予算第1号、予算に関する説明書の2ページをご覧ください。

2款・下水道事業費用、1項・営業費用、6目・総係費で34万7,000円の追加を計上しています。職員の人件費に係る補正でございます。

続いて、7目・流域下水道管理運営費負担金で165万円の追加を計上しております。宮川流域下水道への流入実績に基づく維持管理負担金の増額補正となります。

続いて収入を説明します。3ページをご覧ください。

収益的支出に係る収入は、補正予定キャッシュ・フロー計算書の1、業務活動によるキャッシュ・フローにおける当年度純利益見込額を変更することで対応いたします。

○議長（辻井 成人） 以上で、一括上程しました各議案の詳細の説明を終わります。

本日の審議予定は説明までですので、質疑・討論・採決は12月13日に行うことにします。

◎散会の宣告

○議長（辻井 成人） 以上で、本日の日程は全て終了しました。

本日は、これにて散会します。

ご協力、誠にありがとうございました。

（午前 10時 07分）